

整理番号	HT26149	分野	工学	(キーワード)生物に学ぶ材料工学
------	---------	----	----	------------------

名古屋大学

生物の「すごい！」を顕微鏡でのぞいてみよう

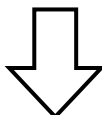
先生(代表者)	齋藤永宏(さいとうながひろ) 未来社会創造機構・教授			
自己紹介	名古屋大学の齋藤永宏です。大阪府・池田市に生まれ、学生時代を東京で過ごし、そして2000年に名古屋大学に来ました。好きな言葉は「原点」と「情熱」です。			
開催日時・主な募集対象	平成26年8月1日(金)	(対象)	小学生 5・6年生	(人数) 20名
集合場所・時間	地下鉄名城線名古屋大学駅改札		(集合時間)	10:00
開催会場(集合場所)	名古屋大学グリーンビークル材料研究施設 住所:〒464-8603 名古屋市千種区不老町 アクセスマップ: http://www.nagoya-u.ac.jp/upload_images/campus%20map2013.pdf			
内 容				
公園などの池にあるハスの葉、水がコロコロころがること知っていますか？ハスの葉は、水面で枯れることがないように、水をコロコロはじくしくみ(＝はっ水性)をもっています。ハスの葉の表面を特別な顕微鏡でどんどん拡大していくと、見た目からは想像もつかない「かたち」が見えてきます。この「かたち」こそが、水をコロコロころがらせていることが、現代の科学によってわかっています。このように水をはじく生物は、実はみなさんの身近にたくさんいます。みなさんも「生物のすごい」を理解すると、簡単に水がコロコロころがるものや、みんなの生活にもっと便利なものを作ることができるかもしれません。このような生物の不思議を特別な顕微鏡でのぞいて、その「すごい」の源について一緒に考えましょう！ 今年の夏休みの自由研究に活用してもらえると嬉しいです。				
スケジュール			持 ち 物	
10:00 集合・受付開始(地下鉄名城線名古屋大学駅改札)			帽子・飲み物(水筒)・お弁当・デジタルカメラ(できれば)・筆記用具	
10:15 科研費と本事業の説明、自己紹介、研究紹介、講座内容の説明、チーム分け			特 記 事 項	
11:00 野外に出ていろいろな葉に水をかけてみる。植物を採取する				
12:00 みんなで昼食				
13:00 電子顕微鏡を操作し、表面の状態を観察する。				
14:00 ハスの葉のうえにはじく水滴のビデオ撮影を行う				
15:00 写真や絵で画用紙に発表シートを作成する				
15:30 チーム発表会・意見交換会				
16:00 修了式(「未来博士号」授与式 ・アンケートの実施)				
16:15 解散				

《お問い合わせ・お申し込み先》

所 属・氏 名：	工学研究科マテリアル理工学専攻 助教・上野智永
住 所：	〒464-8603 名古屋市千種区不老町
T E L 番 号：	052-789-5163
F A X 番 号：	052-789-3260
E - m a i l：	hiratoki@rd.numse.nagoya-u.ac.jp
申込締切日：	平成26年7月18日(金) 定員に達し次第申し込み終了します

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
齋藤 永宏	H23-26	基盤研究 (A)	23246126	高分子電解質 ブラシ上束縛水の挙動解明とイオン伝導性材料の開発
齋藤 永宏	H24-26	挑戦的萌芽研究	24656438	多機能性ナノクラスター触媒の開発
上野 智永	H25-26	挑戦的萌芽研究	25630336	複合クラスターにおける酸素還元反応の分子軌道計算



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。